

16. ブドウのカンザワハダニに対する天敵に優しいマイトコーネフロアブルの効果（技術）			
[要約] マイトコーネフロアブルはブドウの <u>カンザワハダニ</u> に対して高い防除効果があり、 <u>天敵</u> に影響が少ない。			
研究室名	病虫研究室	連絡先	0869-55-0543

## [背景・ねらい]

ブドウのカンザワハダニに対して効果的な登録薬剤が少ないため、マイトコーネフロアブルの防除効果と天敵への影響を検討し、ブドウへの適用拡大を図る。

## [成果の概要・特徴]

1. 本剤の 1,000 倍液散布は、カンザワハダニに対して対照のケルセン水和剤 1,500 倍液と同等の高い防除効果が認められた（表 1、2）。散布による葉の葉害は認められなかった。
2. 土着天敵のハダニアザミウマ、ケナガカブリダニに対する悪影響はほとんどみられなかった（表 3）。

以上の結果、マイトコーネフロアブルはブドウのカンザワハダニ防除剤として有効であるとともに天敵に優しい。

## [成果の活用面・留意点]

1. 適正使用基準は収穫 21 日前まで 1 回以内である。
2. 果実肥大後の散布は、薬液により果実表面が汚染するおそれがあるので、幼果期までの使用にとどめる。
3. 本剤はナミハダニにも有効である。

[具体的データ]

表1 カンザワハダニに対するマイトコーネフロアブルの防除効果（平成11年）

供試薬剤	希釈倍数	10葉当たり雌成虫数					防除 効率	薬 害
		散布前	3日後	7日後	14日後	21日後		
マイトコーネフロアブル	1,000倍	673	0	0	0	0	100	—
ケルセン水和剤（対照）	1,500倍	759	0	0	0	0	100	—
無処理	—	709	511	429	155	41	—	—

品種：マスカット・オブ・アレキサンドリア。  
7月26日散布。

表2 カンザワハダニに対するマイトコーネフロアブルの防除効果（平成12年）

供試薬剤	希釈倍数	10葉当たり雌成虫数					防除 効率	薬 害
		散布前	4日後	8日後	14日後	21日後		
マイトコーネフロアブル	1,000倍	399	0	0	0	0	100	—
ケルセン水和剤（対照）	1,500倍	423	0	0	0	0	100	—
無処理	—	477	332	124	50	16	—	—

品種：マスカット・オブ・アレキサンドリア。  
8月18日散布。

表3 土着天敵に対するマイトコーネフロアブルの影響（平成12、13年）

供試薬剤	希釈倍数	雌成虫の死亡率（%）	
		ハダニアザミウマ	ケナガカブリダニ
マイトコーネフロアブル	1,000倍	0	2.5

ハダニアザミウマ：平成13年8月3日散布。

ケナガカブリダニ：平成12年10月18日散布。

[その他]

試験研究課題：果樹主要病害虫の効率的防除薬剤の実用化試験

予算区分：県単

研究期間：平成11～13年度

関連情報等：なし